道しるべ

国立市立国立第三中学校
第３学年　進路だより
令和５年１１月１０日（金）
№１９

自己PRカードについて

『面接ガイド』P.38～P46
も参考にしてください。

都立高校を受検する場合は推薦入試では全員、一般入試では面接のある学校を受検する人は出願時に自己ＰＲカードを提出します。面接のない都立高校を受検し合格した人は、合格手続き後に提出します。また、私立高校しか受験しない人も「志望理由」や「中学校生活を振り返って自分がアピールしたいこと」を整理することは面接試験などにも役立ちます。今回の「進路だより」はそんな自己ＰＲカードについて紹介します。なお、自己 PR カードは、手書き又は電子ファイルへの入力のどちらかを選択することができます。自己 PR カードの用紙は中学校で配布します。電子ファイルに入力する場合は「令和 6 年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目」に基づき、志願者が作成する様式より「自己 PR カード（様式 12)」をダウンロードしてください。

自己ＰＲカードは得点化されませんが、面接の質問の参考にされるものです。

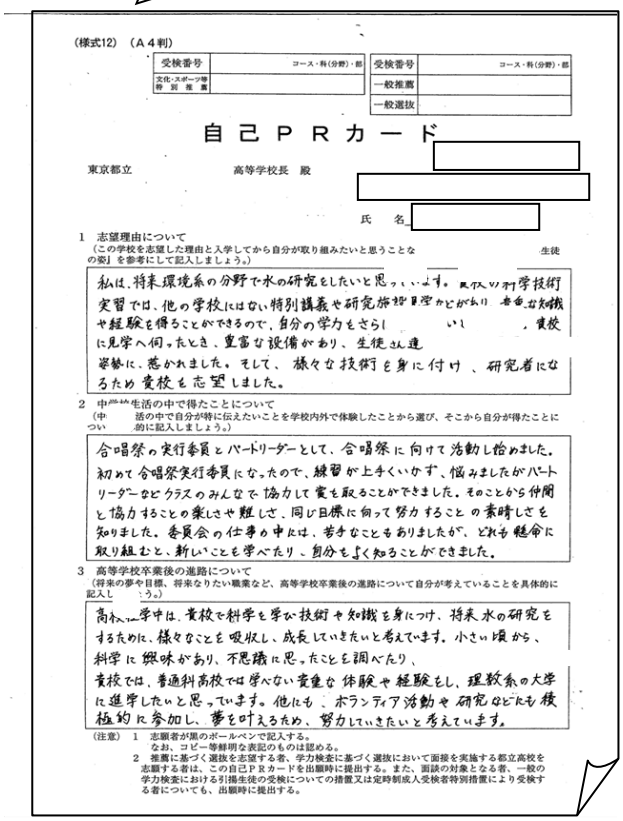
自己 PR カードの記入上のポイント

《書き方の基本》

① 志望校が求める生徒像に合わせて内容を考えましょう。とくに都立高校については「本校の期待する生徒の姿」に記載されている内容をしっかりと読み込んで記入するようにしてください。

② 思いついた志願理由・自己 PR を箇条書きにする。①をもとに書く優先順位を考える。２つ、３つの項目にしぼりましょう。たくさん書きすぎて内容が分散しないようにしましょう。とくに項目２の「中学校生活の中で得たことについて」は、調査書との整合性が求められますので十分に注意して書きましょう。

③ 記入欄のサイズに合わせて文章の量を調節する。書かれている内容はもちろん、字の丁寧さも求められます。余白を作らない適切な字の大きさや文字数、改行の仕方など仕上がりの状態が大切になります。１項目６行程度が目安です。



（様式12）（Ａ４判）

受検番号	コース・科(分野)・都	受検番号	コース・科(分野)・都
文化・スポーツ等特別推薦		一般推薦	
		一般選抜	

自己ＰＲカード

東京都立　　高等学校長　殿

氏　名

1　志望理由について
（この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなの姿」を参考にして記入しましょう。）

私は、将来環境系の分野で水の研究をしたいと思っています。職業体験や科学技術実習では、他の学校にはない特別講義や研究施設見学などがあり、専門的な知識や経験を得ることができるので、自分の学力をさらに　　いと　　、貴校に見学へ伺ったとき、豊富な設備があり、生徒さん達姿勢に、惹かれました。そして、様々な技術を身に付け、研究者になるため貴校を志望しました。

2　中学校生活の中で得たことについて
（中　　活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについ　　的に記入しましょう。）

合唱祭の実行委員とパートリーダーとして、合唱祭に向けて活動し始めました。初めて合唱祭実行委員になったので、練習が上手くいかず、悩みましたがパートリーダーなどクラスのみんなで協力して賞を取ることができました。そのことから仲間と協力することの楽しさや難しさ、同じ目標に向って努力することの素晴らしさを知りました。委員会の仕事の中には、苦手なこともありましたが、どれも懸命に取り組むと、新しいことを学べたり、自分もよく知ることができました。

3　高等学校卒業後の進路について
（将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入し　　う。）

高校、大学中は、貴校で科学を学び技術や知識を身につけ、将来水の研究をするために、様々なことを吸収し、成長していきたいと考えています。小さい頃から、科学に興味があり、不思議に思ったことを調べたり、貴校では、普通科高校では学べない貴重な体験や経験をし、理数系の大学に進学したいと思っています。他にも、ボランティア活動や研究などにも積極的に参加し、夢を叶えるため、努力していきたいと考えています。

（注意）1　志願者が黒のボールペンで記入する。
なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。
2　推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する都立高校を志願する者は、この自己ＰＲカードを出願時に提出する。また、面談の対象となる者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検者特別措置により受検する者についても、出願時に提出する。

《書類を手書きで書くとき》

① 定規を使って、鉛筆でうすく段落罫線を引く。
② 鉛筆でうすく下書きをする。
③ 黒のボールペンを使い、書く。
④ ※消せるボールペンは不可。
⑤ 言葉づかいや文字は丁寧に書く。
⑥ 誤字・脱字がないようにする。
⑦ 記入欄のサイズにあった分量をかく。
⑧ なるべく漢字を使う。
⑨ ボールペンが乾いてから下書きを丁寧に消す。

過去に多い書き間違いは、
①最初の段落行のはじめに１マス空けていない。
②文中の接続詞「なので」を文頭に使ってしまう。
③「意外」と「以外」の漢字間違い。
などがありました。

《記入内容のポイント》

① 体験やエピソードは具体的に書く。
② 高校入学後の生活や将来の夢に結びつくように書く。
③ 自分の言葉で入学への熱意や意欲を書く。
④ 最後の文は前向きな姿勢で締めくくる。

～以下の事柄を参考にして、実際に書いてみましょう！～

１　志望理由について

なぜその高校でなければならないのかを、各都立高校が提示している『本校の期待する生徒の姿』を参考にしながら具体的に書きましょう。ただ「勉強をがんばりたい」と書くのは不十分です。なぜその勉強に力を入れたいのか、中学時代の実績や将来の夢と関連させて書くのがポイントです。

２　中学校生活の中で得たことについて

３年間の中学校内外の生活（３年間継続したものならさらによい）の中でとくにアピールしたいものを選んで書きましょう。その活動を通じて得たもの（技能面に限らず、自信や信頼、苦労や達成したときの喜びなど）を具体的に記入しましょう。

３　高等学校卒業後の進路について

高校によっては、４年制大学への進学を目指すことを『本校の期待する生徒の姿』に記載されている場合もあります。将来の具体的な夢や目標が決まっていなくても理科系や文科系、〇〇方面への進学を考えているぐらいのことは書けるようにしましょう。

[自己ＰＲカードの提出]

◇都立推薦入試　１月９日（火）厳守（下書きは１２／25（月）提出）
◇都立一次入試の面接の実施される学校　１月２９日（月）（下書きは１／１９（金）提出）
◇上記以外の都立受検者　３月４日（月）